

野菜のおいしさから生まれる
豊かな食文化をお届けします。

ススム 通信

2024年2月期

2023年3月1日 ▶ 2024年2月29日

代表取締役社長
影山 直司

TOP MESSAGE

株主の皆様へ

AIを活用して省人化を実現する「新工場」を建設 新商品・新事業を展開し、事業領域を拡大させていきます

Q 2024年2月期決算をふり返し、
業績や具体的な取り組みについてご説明ください。

A 韓国フェアや増量キャンペーンにより増収増益に

食品業界は、原材料・エネルギー価格の高騰による製造コストの増加、加えて消費者の節約志向の高まりにより、厳しい事業環境にあります。このような環境のなか、当社グループでは、昨年春、コンビニエンスストアにおける韓国フェアに当社グループの製品が採用され、主に惣菜の売上が大きく伸長しました。また、主力製品の「ご飯がススムキムチ」シリーズの増量キャンペーンを行い、大変好評いただいたことで、キムチの売上も順調に推移しました。

その結果、調味料や包装材などの価格や物流費、夏場の記録的な猛暑により野菜価格が高騰した影響はありましたが、増収増益を実現できました。

Q 中期経営計画における目標と、
2025年2月期の事業展開についてお聞かせください。

A 新商品の開発と事業領域の拡大に注力
製品ラインナップの見直しとともに、
価格の適正化を図る

中期経営計画の目標として、2027年2月期に売上高445億

円、営業利益17億4,000万円を掲げています。キムチや浅漬だけでなく、量販店の他の売場に展開できる商品や、冷凍食品、ロングライフ製品など新しい分野の商品開発にも力を注ぎます。一方、利益に貢献できていない製品もあるため、製品ラインナップを集約するとともに、価格を見直して適正化を図ります。

また、今後の成長の柱を育てていくため、事業領域の拡大に取り組んでいます。埼玉県飯能市の「OH!!! ～発酵、健康、食の魔法!!!～」では外食・小売事業を展開。2024年3月には、発酵というテーマを起点として、自家製天然酵母を使用する「飯能ベーカリー POCO-POCO」をオープンしました。2023年9月に合併会社として設立した(株)ベジパルでは、さつまいもを使った商品の海外輸出にも取り組みたいと考えています。

Q 茨城県の新工場について、
その目的や期待される効果についてくわしくお聞かせください。

A AIの活用など省人化のための設備を導入
生産性向上やコストダウンによる利益改善をねらう

主力商品であるキムチの原料となる「白菜」の一大産地、茨城県八千代町に新工場を建築しており、2024年12月に引き渡しの予定です。関東・東北へのキムチなどの供給を新工場に集約していきます。新工場では、AIカメラにより製造工程における異物混入を防止するほか、白菜の芯の除去や運搬・在庫管理などを

行う設備を導入し省人化を図ることにより、1時間当たり従来の約2倍の生産が可能となります。これにより、人手不足による人件費の高騰にも対応していきます。将来的には、キムチに限らず白菜を使った製品を集中生産していく工場にしていきたいと考えています。一方、生産集約により余力のできる既存工場では、夜勤削減による労務費の改善や新しい分野の商品開発に取り組みます。

Q 福利厚生やエンゲージメント向上など、従業員に対する施策についてはいかがですか？

A 持株会奨励金を5%から10%に増額
事業成長に欠かせない「健康経営」を推進

従業員持株会は、個人の資産形成を支援するとともに、株主になることで経営への参画意識を高めることを目的としています。2024年4月から、会社が支給する奨励金をこれまでの5%から10%に引き上げました。従業員持株会の加入を促すと同時に、福利厚生の充実により従業員エンゲージメントの向上につながることを期待しています。

また、会社の成長には従業員の健康が欠かせません。今期は食生活改善への取り組みを継続するほか、喫煙率の低下、育児・介護との両立支援など、様々な面から「健康経営」に注力します。

Q ユニークな取り組みとして「ウニの養殖実験」があります。その目的や内容をお聞かせください。

A 生態系の維持やフードロスの削減など
サステナビリティ活動で社会に貢献

大量発生したウニが海藻類を食べ尽くしてしまうことで「磯焼け」を起こし、魚や貝類が住めなくなり、生態系に悪影響を及ぼし

ています。焼津水産高校や山梨大学とともに、この原因となるウニの養殖実験を行っています。この実験が進むことで、生態系の維持や未利用であった水産資源の活用につながると期待されています。当社からは、餌となるキャベツなどを提供しており、これにより製造過程で発生してしまう野菜残渣を有効活用することができ、フードロス削減といったSDGsに貢献。サステナブルな社会に向けて、今後も支援を続けます。

Q 最後に、株主や個人投資家など、ステークホルダーに向けたメッセージをお願いします。

A 持続的な成長に向け、M&Aも検討
設備投資の資金を確保しつつ還元水準を向上

積極的な営業活動と、新たな商品の開発で売上の拡大に努めるほか、新工場をはじめとする設備投資による生産性向上やコストダウン、製品ラインナップや価格の見直しにより、増益を目指します。さらに、今後の持続的な成長に向けて、当社グループとの相乗効果なども考慮しながら、M&Aについても積極的に検討していきます。

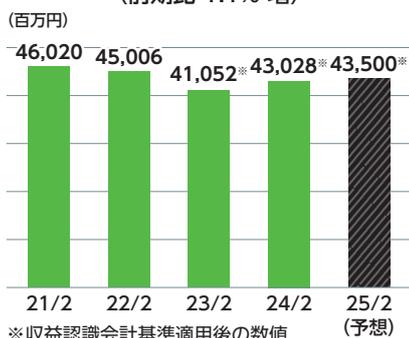
2024年2月期の配当は、2円増配し、1株当たり24円としました。これは㈱ピッフルスコアレーションとして上場していた時期を含め、10期連続の増配となります。また、今期から、利益還元を充実させるために中間配当を実施することといたしました。配当予想は、中間、期末それぞれ12円、年間24円としております。今後も、設備投資に必要な資金を確保しながら、株主様への還元水準を高めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

業績予想

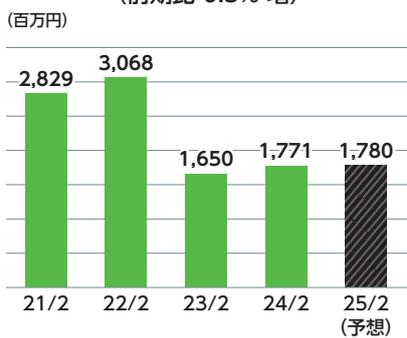
売上高

435億円
(前期比 1.1% 増)



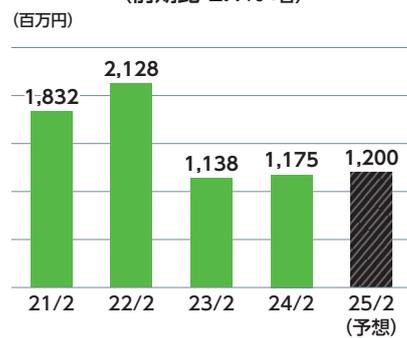
経常利益

17億80百万円
(前期比 0.5% 増)



親会社株主に帰属する当期純利益

12億円
(前期比 2.1% 増)



健康経営

に向けて

ピクルスグループでは、会社の発展には従業員の健康と幸せが欠かせないものにとらえ、従業員エンゲージメント及び企業価値の向上を図るため「健康経営」に取り組んでいます。ここでは、2024年2月期に掲げた5つの重点施策をふり返りながら、その成果と具体的な活動をご紹介します。

2024年2月期の
施策

- ① 健康診断受診率100% → 98%を達成、未受診者へのフォローも実施
- ② 特定保健指導実施率向上 → 事業所長に働きかけを行い、実施者が大幅に増加
- ③ 食生活改善 → 管理栄養士による相談窓口を開設、社内報に回答を掲載
- ④ 運動機会の増進・習慣定着 → ウォーキングイベントを開催(目標達成者にはプレゼントを贈呈)
- ⑤ コミュニケーションの促進 → 職場環境向上プロジェクトを発足

取り組み内容を一部ご紹介!

PICK UP!

食生活改善

消費者の皆様に「野菜の元気をお届けする」ためには、まずは従業員の食生活改善から。健康レシピの発信、社内の管理栄養士による食生活相談などを行いました。

社内報で健康レシピを募集



食欲がススム。
オクラと納豆の
ネバネバうどん



めか胡瓜と
ヨーグルトのディップ



朝食に簡単♡
キムチチーズナ
トースト



豆乳キムチ
坦々風スープ



味付け簡単!
和風中華丼



管理栄養士による食生活相談

相談例



夜になると食欲が一気に増加します。体によくないのに、つい食べ過ぎてしまいます。

管理栄養士からのアドバイス

体内時計は体温、ホルモン分泌、消化などに影響を与えます。夜に食欲が増すのは、体内時計と生活リズムにズレが生じているからかもしれません。朝食をしっかり食べる習慣をつけてください。また、夕食は脂質の多い料理は避け、寝る2時間前までに食事を済ませましょう。体内時計の形成には1日3食が肝心。ぜひチャレンジしてみてください。



運動機会の増進・習慣定着

PICK UP!

約1か月間、1日平均歩数8,000歩の達成をめざすウォーキングイベントを開催。参加者は万歩計やスマホアプリなどで計測し、目標達成に向けて全力で取り組みました。

参加者の約6割が
目標を達成!



参加者の声

自分一人では続きませんが、みんなと一緒に「やってみよう」という気持ちに。犬の散歩コースを長くする、最寄り駅から1~2駅手前で降りるなど、歩くのが楽しくなりました。



TOPICS



「ご飯がススム辛口キムチ」リニューアル

当社グループ主力の「ご飯がススムキムチ」シリーズから、辛口キムチを2024年1月にリニューアルしました。奥深い魚介のうま味のバランスが絶妙で、ご飯のおかずやお酒のおつまみとしてだけでなく、料理に使用しても美味しいキムチになっています。



ご飯がススム辛口キムチ▶

高校、大学と共同でウニの養殖実験を実施

高級食材のイメージのあるウニですが、海藻類を食べ荒らすことで「磯焼け」の問題を引き起こしています。この問題を解決するため、当社グループでは、山梨大学、焼津水産高校とウニの養殖実験に取り組んでいます。養殖実験で育てたウニについては、実験に携わっていただいた高校生などをOH!!!に招待し試食会も開催しました。

試食会に招待した焼津水産高校の皆さん▶



「飯能ベーカリー POCO-POCO」をオープン!

当社グループの運営する「OH!!! ～発酵、健康、食の魔法!!!～」では、3月に「飯能ベーカリー POCO-POCO」をオープンしました。当社グループの培ってきた「発酵」技術を活かし、自家製天然酵母を使用した食パンやクロワッサンなどを取りそろえています。

看板商品は「ヨーグルト種のポコポコクリームパン」です。しっとりくちどけの良いブリオッシュ生地に、濃厚な那須御養卵を使用した自家製パティシエールをたっぷり包み込みました。乳酸菌の効果により、生地はふんわりしっとりした食感に仕上がっています。



店内の様子▲



ポコポコクリームパン▲

子ども食堂を通じた食育活動を実施

当社グループでは、2021年より食育活動として子ども食堂を利用されている方を招待し、野菜収穫体験及びオリジナルキムチづくり体験をしていただく活動を実施しています。この取り組みは、今後も継続していきます。

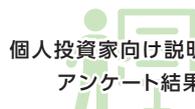
野菜収穫体験の様子▶



ピクルスホールディングスの各種情報はホームページでもご紹介しています



株主優待制度



個人投資家向け説明会のアンケート結果



会社概要



お問合せ先

株式会社ピクルスホールディングス 広報・IR室

〒359-1124 埼玉県所沢市東住吉7番8号

TEL 04-2925-8885 <https://www.pickles-hd.co.jp>



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォント、適正管理された森林木材による森林認証紙、環境にやさしい水なし印刷、ベジタブルインキを採用しております。